



医療法人錦秀会

阪和記念病院の患者様及びご家族様へ

診療情報を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院では、あなたの診療情報から得られた研究データを用いる、以下の疫学研究を実施しております。

この研究は、医療法人錦秀会の研究倫理審査委員会にて、研究内容が倫理的・科学的観点から問題ないかどうかについて十分な審査が行われた結果、承認を受け、理事長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行われますので、ご協力をお願い申し上げます。

ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合やこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による診療への不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データからあなたの情報を完全に削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【研究課題名】

Branch atheromatous disease (BAD) 型脳梗塞の急性期から回復期における運動機能と ADL の臨床経過からみたりハビリテーションの有用性について

【対象となる方】

2022年11月1日～2023年10月31日の間に、医療法人錦秀会 阪和記念病院へ脳卒中にて入院され BAD と診断後、急性期病棟から回復期病棟を介しリハビリテーションを実施した患者さま

【研究責任者】

医療法人錦秀会 阪和記念病院 リハビリテーション部 課長 徳田 和宏

【研究の目的】

本研究は、急性期と回復期を一貫したケアミックス型病院にて BAD 型脳梗塞と診断されリハビリテーションを実施した症例の経過を調査します。症例の身体機能や歩行機能、ADL の結果から、発症時、回復期病棟および退院時を比較することにより、リハビリテーションの有用性について検討することを目的とします。

【利用する診療情報】

- 身体項目（入院時）

生年月日、年齢、性別、身長、体重、Body mass index (BMI)

- リハビリテーション

リハビリテーション開始時上下肢 Fugl-meyer assessment (FMA: 運動機能指標)、回復期病棟入棟時上下肢 FMA、退院時上下肢 FMA、リハビリテーション開始時 FIM（日常生活活動の指標）、回復期病棟入棟時 FIM、退院時 FIM、回復期病棟入棟時 FAC（歩行機能の指標）、退院時 FAC、入院前 mRS（脳卒中後の生活自立度尺度）、退院時 mRS

- その他

主病名、病型、病巣、病側、入院時もしくはリハビリテーション開始時 NIHSS（脳卒中重症度）、END（早期神経症状増悪）の有無、リハビリテーション開始日、歩行練習開始日、回復期病棟入棟までの日数、下肢装具作成の有無、下肢装具作成までの日数、在院日数、退院時介護度

【利用する者の範囲】

研究責任者及び個人情報管理者のもと、研究情報は本研究の特定関係者のみで利用します。

【研究期間】

研究実施許可日より2026年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

【個人情報管理責任者】

医療法人錦秀会 理事長 藪本 武志

【お問合せ先】

医療法人錦秀会 阪和記念病院 リハビリテーション部 課長 徳田 和宏
電話番号: 06-6696-5591

医療法人錦秀会 医務局 医学研究開発部 係長 井原 智美
電話番号: 06-6696-3150

※ ご連絡の際には、診察券番号とご氏名、ご連絡先番号をお知らせください。